

2004年度の外科のスタッフは2003年度と同じで瀬井院長をはじめ松田医長、益山医師、松村の4名で診療にあたった。2004年度の手術総数は139例であった。2003年度は116例であったことから若干の増加がみられた。外科では標準的な手術を確実にを行うことを基本理念としている。また、当地では超高齢者が手術の対象となることが多く、根治性と安全性や患者のQOLとのバランスを考慮し、適切な治療を心がけている。

外科の本年度の業績は以下のとおりである。

松村医師

日本消化器内視鏡学会専門医取得

日本感染症学会インфекションコントロールドクター
(ICD) 取得

熊本県胃がん検診読影医師取得

熊本県乳がん検診従事医師取得

外科手術集計

手術症例	件数(例)
甲状腺癌	1例
自然気胸	1例
乳癌	6例
胃癌	12例(全摘出術6例)
イレウス	6例
大腸、直腸癌	18例(マイルス術1例)
胆嚢結石	39例(開腹術9例)
ソケイヘルニア	11例
虫垂炎	11例
その他	34例

年齢構成

～19	1
20～29	3
30～39	9
40～49	13
50～59	14
60～69	35
70～79	41
80～89	21
90～	2
合計	139

手術患者年齢構成

